

契約理由書

1. 業務件名 平成30年度大淀川水系水辺整備計画検討業務
2. 履行場所 宮崎河川国道事務所管内
3. 契約の相手方 住所：福岡県福岡市博多区奈良屋町2番1号
会社名：株式会社建設環境研究所九州支社
電話：(092)－271－6600
4. 契約適用法令：会計法第29条の3第4項及び
予算決算及び会計令第102条の4第三号

5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

1) 当該業務の目的

本業務は、「都城かわまちづくり計画書」に基づき、検討会及びかわまち会議での協議や利活用・維持管理の試行結果を踏まえ、具体的な利活用・維持管理について検討し、利活用・維持管理計画としてとりまとめるとともに、利活用に必要な施設設計を行うものである。併せて、大淀川水系総合環境整備事業の中期計画の検討を行うものである。

2) 業務の内容

本業務は、計画準備、検討会及びかわまち会議の運営補助、都城かわまちづくり利活用及び維持管理の実行支援、都城かわまちづくり利活用及び維持管理計画（案）の検討、かわまちづくり拠点設計、大淀川水系総合環境整備事業の中期計画の検討、報告書作成を行う。

3) 契約に付する理由

本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約の相手方を特定するプロポーザル方式である。

参加可能業者が最低20者あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を25者が入手（ダウンロード）し、3者から参加表明書が提出され、3者が参加資格を有していた。

参加資格を有する参加表明書提出者のうち3者を技術提案書の提出者として選定し、3者から技術提案書が提出された。

建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、配置予定技術者の成績及び表彰、実施方針及び特定テーマに係る技術力を備えていると判断される。

特に「配置予定技術者の成績及び表彰」は最も優れた評価であり、かつ「実施方針・実施フロー、工程表、その他」の「実施手順」において、実行支援の準備期間を含めた実施時期が的確なことや中期計画の工程計画が的確なこと及び特定テーマの「大淀川水系における今後のかわまちづくりの拠点について、集客効果や実現性も含めた地域の選定にあたっての留意点」に対する技術提案について「着眼点、問題点、解決方法等が的確かつ理論的に整理されている」について、最も優れた提案が行われていたものである。

よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第三号により、上記契約の相手方と契約を締結するものである。

(契約理由書作成者)

宮崎河川国道事務所 河川管理課長